

# Lead

All roads lead to the future リード



コミュニケーションペーパー  
2014 春号  
Spring

¥0  
TAKE FREE



〈特集1〉特別インタビュー

## パレスチナ難民の命と向き合う

世界で活躍する先輩に聞く UNRWA保健局長 清田明宏さん

高知大学長と学部長からのメッセージ

まなびの時間

セラミックスは地球を救う

ミスキャンパスと行く!

高知大学の施設案内

高知大学のキラ星

学生自治会を再始動!

交換留学で広がる可能性

高知大学ニュース

高知大学で開催するイベントをご紹介します。

## Event information 2014 春号



### オープンキャンパスのお知らせ Open campus 2014

#### 朝倉キャンパス

8月2日(土) 人文学部 時間 10:00~15:00

●学部・学科紹介●入試情報●ミニゼミ●模擬授業●在学生による報告●人文学部なんでも相談  
(詳しくは、人文学部ホームページで案内します。)  
<http://jinbun.cc.kochi-u.ac.jp/>

8月2日(土) 理学部 時間 10:00~15:00

●学部紹介●学部構成と入試概要●私の大学生活(在学生からの大学紹介)●パネル展示●公開講義・実験●入試相談コーナー  
※理学部1・2号館、情報棟、地震観測所、水熱化学実験所などの関連施設は自由に見学できます。

8月3日(日) 教育学部 時間 10:00~15:00

●学部説明●入試について●講義●パネル展示●学生生活相談

8月2日(土) 土佐さきがけプログラム  
相談ブース



顕微鏡で何が見えるかな?



先輩からいろいろと教われる!

#### 岡豊キャンパス

8月3日(日) 医学科 時間 13:00~16:30

●医学科説明●入試情報●模擬授業●スキルラボ実習体験●研究室見学●教員・在学生への質問コーナー

8月3日(日) 看護学科 時間 10:00~12:30

●看護学科説明●入試情報●カリキュラム説明●実習室見学・体験●教員・在学生への質問コーナー

#### 物部キャンパス

8月3日(日) 農学部 時間 9:00~15:00

●高知大学農学部の見どころ・学びとは●役に立つ入試情報●コース企画により各コースの魅力に触れる●在学生による大学生活紹介●パネル展示●キャンパス内施設見学と研究室めぐり●入試・相談コーナー

8月3日(日) 土佐さきがけプログラム  
生命・環境人材育成コース相談ブース



自然の中でのびのびと体験!!

◎企画の内容、開催時間は変更となる場合があります。詳細が決まり次第、順次ホームページに掲載します。  
(申込方法は6月下旬にホームページに掲載します。)

### 平成26年度学年暦 (予定) Campus schedule

高知大学の授業等に関する年間スケジュールです。

4月	4/2(水)	新入生オリエンテーション
	4/3(木)	入学式
	4/4(金)	在来生オリエンテーション
	4/4(金)~4/8(火)	履修登録期間(予定)
	4/11(金)	1学期授業始
7月~9月	7/31(木)~8/6(水)	1学期試験期間
	8/7(木)~8/31(日)	夏季休業
	9/1(月)~9/30(火)	特別授業期間
	9/19(金)	秋季修了式
	9/24(水)~9/26(金)	履修登録期間(予定)
10月~12月	10/1(水)	創立記念日
	10/2(木)	2学期授業始
	10/11(土)~10/12(日)	南風祭(岡豊キャンパス)
	11/1(土)~11/2(日)	黒潮祭(朝倉キャンパス)
	11/3(月)	物部キャンパス1日公開
	12/27(土)~1/6(火)	冬季休業
1月~3月	1/17(土)~1/18(日)	大学入試センター試験
	2/3(火)~2/9(月)	2学期試験期間
	2/10(火)~2/28(土)	特別授業期間
	3/1(日)~3/31(火)	学年末休業
	3/23(月)	卒業式

高知大学の最新情報を伝えたい

THE こうち  
ユニバーシティCLUB



FM 高知  
81.6MHz

毎週日曜日 放送中  
9:30~9:55

高知大学のHPから過去放送分も視聴できます!

[http://www.kochi-u.ac.jp/outline/kouhou/radio\\_fmkoichi/](http://www.kochi-u.ac.jp/outline/kouhou/radio_fmkoichi/)

高知大学の教育、研究、地域貢献等のホットな情報をお届け。ぜひ、お聴き下さい。

●スポンサー企業 / 高知銀行

お問い合わせ先 皆様からのご意見・ご感想をお待ちしております。



広報戦略室

高知大学

検索

<http://www.kochi-u.ac.jp/>

TEL.088-844-8643 FAX.088-844-8033

〒780-8520 高知市曙町2-5-1 E-mail:kh13@kochi-u.ac.jp

メルマガやっています!  
月2回配信(第2・4金曜日)

高知大学からメルマガジンを配信しています。大学の「入試情報」から「あれこれ(これは面白い)」まで!!

▼登録はこちら  
<http://daigaku.jp/kochi-u>



# 世界で活躍する先輩に聞く

UNRWA保健局長

## 清田明宏さん

パレスチナ難民の命と向き合う

国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)保健局長として、斬新な医療改革を進めている高知医科大学卒業の清田明宏さん。世界を舞台に活躍している先輩に、現役学生がインタビューしました。

### 国際連合パレスチナ難民救済事業機関 UNRWAとは?

パレスチナ難民に、教育、保健、福祉、救済などの援助および人間開発を行う国際連合の事業機関。国連機関において職員数約3万人の最大組織。その内99%は、現地のパレスチナ人の職員。予算の大半は、世界の援助国からの寄付で成り立つ。

インタビュー  
コーディネーター  
医療学系連携医学部門・教授  
菅沼 成文



国際連合広報センター  
United Nations Information

国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)保健局長  
清田 明宏さん  
広島県出身。53歳。高知大学医学部の前身である高知医科大学の3期生。結核研究所、WHOなどを経て、現在UNRWA保健局長として、3,000人のスタッフを指揮。パレスチナ難民に「家庭医制度」を広める。アンマン在住。「基本的に、ぼくは自分が楽しいと思う仕事がしたい。自分がやりたいことをどうやってやっていくか、いつも考えています」

聞き手  
高知大学医学部4年生  
砂川 拓也さん  
東京都出身。高知大学医学部4年生。8年間の社会人生活を経験したのち、医師を志して入学、現在32歳。「専門性を生かして国際機関で働くことに、大きな魅力を感じました」

医師ではなく、  
医療福祉の世界で  
国際貢献する道へ

—世界で活躍する医学部の大先輩にお会いできて光栄です。まず、保健局長をされているUNRWAとはどのような組織なのか説明ください。

■清田 国連の一組織で、「パレスチナ難民救済事業機関」が正式な名称です。1949年に設立され、翌年に活動を開始しました。難民キャンプに暮らす140万人の難民を含む、500万人の登録パレスチナ難民に対して、教育や保健、救済、社会福祉などのサービスを提供しています。

—学生の頃から、難民や国際貢献に興味があったのでしょうか？  
■清田 医学生の時、犬養道子さんの『人間の大地』という、ベトナムに対する国際貢献などを書いた本を読んで感銘を受けました。実際に患者を診る臨床という仕事も素晴らしいのですが、もっと深い部分での問題解決に向けて、医療福祉のシステムや体制づくりをしたいと思います。

—それまで仕事をされていた事務局とUNRWAでは違いがありましたか？  
■清田 UNRWAは600万ドルという莫大な予算で運営されていますし、システムも巨大で複雑です。当初は何をしようかかわらなかつた。うちの奥さんも「20年近く結核ばかりやってきたのに、UNRWAの仕事なんてできるの？」(笑)って。とにかく、まずは139施設のすべての保健所を回ってみようと思いました。1年ほどかけて回ってみたら、基本的にサービスは悪くないことがわかりました。最前線の医師も真面目に取り組んでいますし、患者からの評判もいい。ただし、長年同じことをやっている、人間は停滞してしまいます。残念ながら、UNRWAも組織としてはマンネリ状態になっていました。

### チームを組んで臨む「家庭医制度」を導入、医療システムを改革

—清田さんはそのUNRWAで医療改革を行った方として注目されています。どのような改革をされたのでしょうか？  
■清田 UNRWAに入ってから3、4ヵ月した頃、上司から「うちもシステムのリフォームをやらなとね。清田、できるか？」と言われました。上司が「やれ」と言えば、「はい」と答えるのが役人です(笑)。さあ、どうやってやる

か。ほくは普段から、物事を単純化していくことを心がけています。複雑なものをそのまま人に伝えても、絶対に理解してもらえない。本当に重要なことは何かをそこん考えて、問題を1つに単純化し、そのうえで解決策を見つけることが大切なんです。

—UNRWAの医療改革に臨んだ時、どのように単純化したのでしょうか？

■清田 まず考えたのは、最も重要な問題は何か、ということ。死にいたる疾患に着目してみたところ、がん、心臓疾患、糖尿病、呼吸器疾患という4つの慢性疾患が、パレスチナ難民の死因の7割から8割を占めていることがわかりました。そこで、慢性疾患対策が我々の一番の課題であると、物事を単純化しました。では我々ができること

は何かを考えると、保健所で対策すべきだという結論に達しました。そこで考えて、ほかの人に「どうすればいいですか？」と解決策に関する意見を聞きました。

—問題点を絞ると、質問された方も答えやすいような気がします。どのような答えが返ってきたのでしょうか？

■清田 「家庭医制度」がいい、と教えてもらいました。調べてみると、医師や看護師、助産師、薬剤師などがチームになって患者を総合的に診る「ファミリーヘルsteam」という取り組みを行っている国がありました。よし、これでいこう。

それまでは「一般外来、母子保健外来、予防接種、糖尿病・高血圧外来をそれぞれ別々に診ていました。それでは効率が悪いです、同じ保健所内で行えるようにしようと考えたのです。あくまでも難民のための改革であることを示すため、「ファミリーマさん」という架空の難民を中心に図を描いて、「ファミリーマさんをトップにするための改革だ」と関係者に訴えました。

—実際に取り組んでみたら、どのような効果がありましたか？

■清田 まずガザ地区とレバノンの保健所で始めてもらうと、保健所の医師がより一歩進めて考えてくれました。住民を3地域のグループに分けて、それに対応して保健所内を3分割し、各地域のフロアに医師や看護師、助産師をそれぞれ配置したんです。ものすごく評判が良かったですね。「保健所に来て、



(写真上) UNRWAガザ事務所と市内 (写真右下) UNRWA医師による学校健診 (写真左中) ガザ地区、UNRWA学校の授業風景 (写真左下) レバノンの家庭料理

初めて迷わなかった」と言う人もいたほどです(笑)。同じカウンセラーがPTSDなどのケアをするようになったのも喜ばれました。

—家庭医制度の導入以外には、どのような取り組みをされたのですか？

■清田 たとえば、それまでは糖尿病などで継続的に薬をもらう時、薬局に行く前に医師のところに来ていたのですが、診察の必要がない場合は直接薬局に行ってもらうようにしました。こうした改善によって、医師1人が診る患者の数を100人ほどから80人程度に減らすことができました。

—いろいろな改革をされたんですね。本当にすごいと思います。

■清田 先ほどの「ファミリーマさん」の話ではないですが、何が一番大事かということ、それは難民なんです。ほくはいつも「難民がボスだ」とみなに言っています。逆さまのピラミッドを想像してください。底辺の難民が一番上で、その下に最先端の保健所があり、一番下に本部がある。こういう組織であつてこそ、我々の存在意義があります。その逆に本部が頂点にいて、ふんぞり返っていてはうまくいかないと思います。



いまを一生懸命に生き、5年後、10年後の自分もイメージする

—グローバルに活躍されている清田さんから、いま高知大学で学んでいる学生に何かアドバイスをいただけませんか？

■清田 ほくはごく普通の学生時代をすごしました。勉強に励むだけではなく、サッカー部でも活動していました。みなさんも一生懸命に勉強して、楽しいことをいっぱいいたらいいのではないかと思います。ただ、1つアドバイスさせたいは、英語をしっかりとやっておくと、将来必ず役に立つと

いうことですね。海外に羽ばたくにせよ、世間の世界に在るにせよ、論文も国際会議も英語がわからなくては始まりません。



旧高知医科大学在学時代の清田先生 当時はサッカー部に所属 (写真右:前列中央)

—清田さんは英語で苦労したことはありませんか？

■清田 ほくもWHOに入った頃は英語が得意ではなかった。英語で書いたメモを上司に真っ赤に訂正されたことがあり、この時のことはいまでもよく覚えています。そこで、英語を学ぶためにどうしたかという「エゴノミスト」という雑誌をひたすら読みました。それを続けるうちに、世の中で何が起きているのが英語で頭に入ってくるようになりました。ああ、あの記事にはこう書いてあったなど、自分で書く時にも大いに役立ちました。とにかく、まずは読んで、読んで、読んで……。国際会議に出た時、英語ができないと本当に大変です。—将来、世界で活躍したいという夢を持つ

ている学生にメッセージをお願いします。

■清田 若いというのは、将来バラ色でいいんじゃないですか(笑)。若い時にはいろいろなことができ、いろいろな将来を考えられます。遠い将来にこうしたい、という思いはもちろん必要だと思いますが、それとともに、5年後に何をしたいのか、10年後にはどうありたいのかを考えることも大事です。そうやって将来を見据えながら、大きな流れに乗っていかばいいのではないのでしょうか。とにかく、いまは一生懸命にやることがです。

—私も国際保健や家庭医というアプロイチに大きな魅力を感じました。将来は医師としての確かな能力を身につけ、先生のよう

にグローバルに活躍できる人材を目指します。本日はありがとうございました。

## 高知大生としての 責任を胸に学びに向かう

学生の皆さんに求めるのは、国立大学に学ぶ者としての自覚と権利には責任です。国立大学は、国民の税金によって運営される教育・研究機関です。そこで学べるということはある種の特権であり、責任が伴います。

私の好きな言葉に「ノブレス・オブリージュ(仏・noblesse oblige)」があるのですが、これは「高貴なる者に伴う道徳的・精神的責務」という意味です。高知大学の学生にはぜひ、このような精神を持って、学び、研究し、その成果を社会にいかにか還元すべきかを考えてほしいと思います。

大学は多くの学生にとって、社会に出ていく前の最後の教育の場です。数学的な素養や理論的な思考、歴史や文学などから得られる高い文化レベル、そして倫理観…。ここで学ばずして、社会で活躍するために必要かつ重要な学びです。学生の皆さんはそのことを胸に、大学生活を送ってください。また、私たち教職員は、「学生と社会に対して責任のとれる教育を目指す」ことをコンセプトに、皆さんの学びを全力で支えます。

これからも高知大学は「地域の大学」として、高知県のために何をやるのかに重きを置く国立大学であるとともに、この地の利を活かした「海と災害に強い大学」など、特色のある教育・研究の場であり続けるようチャレンジを続けます。

高知大学 学長 **脇口 宏**



# 高知大学で きみは何を 学ぶのか。

4年間の大学生活。  
高知大学という学び舎で、  
好奇心の扉を開き、探求の翼を広げ、  
キャンパス内外での学びに向き合っている。  
可能性がきつと見つかるはず。  
あなたは高知大学で  
何を育み、何を学びますか。

### ●学生への応援メッセージ●

幅広い知識と視野で  
世界を目指せ!

## 土佐さきがけ プログラム

土佐さきがけプログラム(TSP)では、これまでの学部や学科・コース等での学びにとどまらず、関連する様々な分野の学問を横断的かつ総合的に学ぶ特色ある独自のカリキュラムを準備しています。TSPでの学びを通じて、現代社会が抱える様々な課題の解決に積極的に取り組む人材に成長してくださることを期待しています。



運営委員長 **岩崎 貢三**

- 所属 総合科学系生命環境医学部門・教授
- 専門分野 植物生育環境学
- 最終学歴 京都大学大学院農学研究科 農学博士

### ●学生への応援メッセージ●

自然と人間との共生  
農学探究から未来創造へ

## 農学部

生命、エネルギー、安全な食料生産、環境の保全、生物資源の有効利用などの学びを通じて山から海までのフィールドで生じる諸問題の問題解決能力を身につけ、社会に貢献できる人材を育成します。自然を相手に積極的にチャレンジすることで、豊かな人間性が養われるはずです。



農学部長 **石川 勝美**

- 所属 自然科学系農学部門・教授
- 専門分野 植物環境システム学
- 最終学歴 九州大学大学院農学研究科 農学博士

### ●学生への応援メッセージ●

良き医療人となるための  
人間力を養おう

## 医学部

建学以来「敬天愛人」「真理の探究」の精神のもと、「自分で考え、自分で解決する」リサーチマインド豊かな医療人を育成してきました。また、医療に携わる者は知識のみならず、豊かな人間性を併せ持ち、病める人を救おうとする意志と情熱が必要です。患者さんの病状だけでなくその背景を理解し、病を治す、優れた医療人を育成します。



医学部長 **杉浦 哲朗**

- 所属 医療学系臨床医学部門・教授
- 専門分野 循環器病学・臨床検査医学
- 最終学歴 関西医科大学大学院医学研究科 医学博士

### ●学生への応援メッセージ●

飾らず、背伸びせず、  
ありのままの自分を表現しよう

## 理学部

私は生物学を教えているが、何でも知っている訳ではない。むしろ、知らないことの方がずっと多い。知らないことは恥ではない。知りたいことが見つかったら、そこから勉強すれば良い。理学のゲームは、どんな些細なことであれ、「不思議だなあ」と思うことから始まる。



理学部長 **鈴木 知彦**

- 所属 自然科学系理学部門・教授
- 専門分野 生化学
- 最終学歴 東北大学大学院理学研究科 理学博士
- ※題字は理学修士の岡田ゆき乃さん

### ●学生への応援メッセージ●

学習者に寄りそえる  
教師・指導者になろう!

## 教育学部

教育学部は、小・中・特別支援学校や生涯教育の学習者の成長・自己実現にとって、今ここで必要な内容・方法を長期的で広い視野から見抜き、実践できる教師・生涯学習指導者を養成します。理論と実践の往還により実践的指導力を身につけるカリキュラムと、卒業後の進路を適切に選択するための学生支援体制を整備しています。



教育学部長 **藤田 詠司**

- 所属 人文社会科学系教育学部門・教授
- 専門分野 社会教育学
- 最終学歴 広島大学大学院教育学研究科 教育学修士

### ●学生への応援メッセージ●

時代を動かす  
生きる知識人たれ

## 人文学部

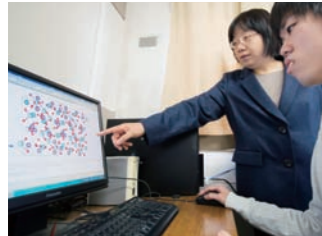
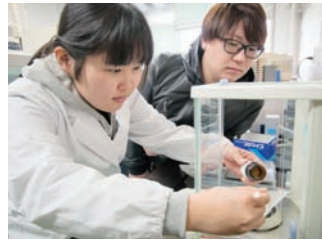
君たちが日常目にする光景に真実はなかなか顔をみせてくれません。バーチャルな世界はインターネットだけではなく、社会の構造そのものにも由来しています。大学とは、君たちが物事の真実に迫る、又その方法を自ら学ぶ場です。人文学部において、その真実に、思慮深く時に果敢に迫っていただきたい。そして、そこで掴んだものを自分の主観の中に置いて実感していただきたい。



人文学部長 **吉尾 寛**

- 所属 人文社会科学系人文社会科学部門・教授
- 専門分野 中国近世近代史
- 最終学歴 名古屋大学大学院文学研究科 博士(歴史学)

# 合い言葉は「セラミックスは地球を救う！」



分子動力学シミュレーション

研究室では「セラミックスは地球を救う」を合い言葉に掲げて、研究に励んでいるのだとか。その成果はいつか世界のエネルギー問題を解決し、自然破壊につながる発電所の数を減らし、実際に「地球を救う」かもしれません。

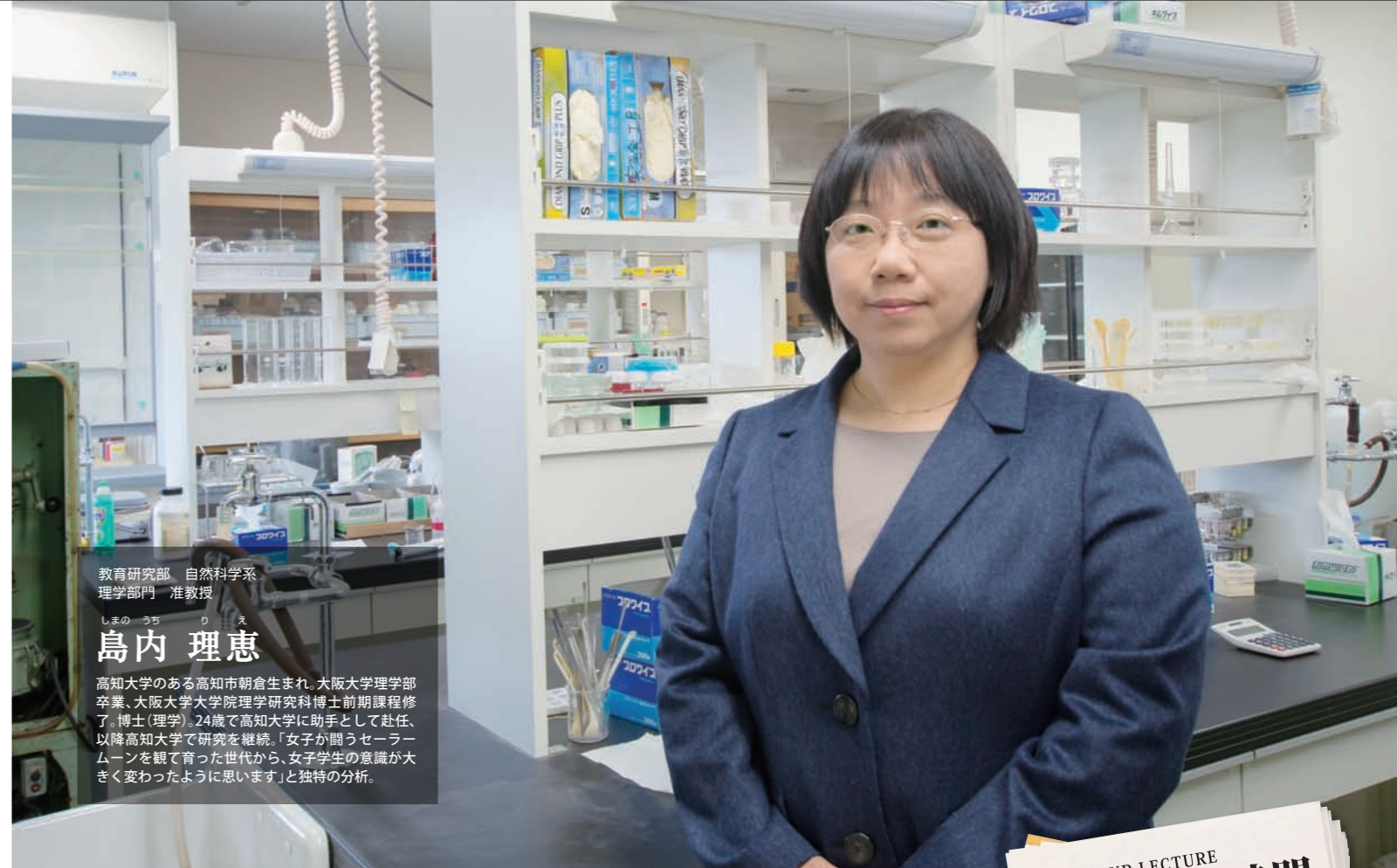
島内先生が指導する研究室では、学生たちはセラミックスを素材に、それぞれ個別のテーマで研究に取り組んでいます。実験のなかには危険なものもあるため、島内先生が具体的なテーマを指示しているそうです。

「研究の仕方は、実験が中心です。朝から実験を始めて、その合間に勉強し、また実験するといった具合に。それから、実験だけでなく、さまざまな解析や計算も必要です。たとえば分子動力学計算という方法により、パソコン上でナトリウムイオンを動かすと

このようなシミュレーションも行います」

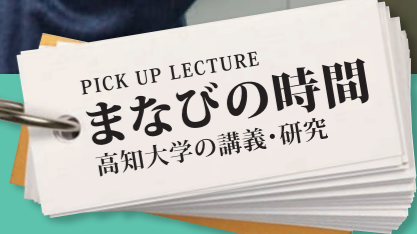
研究室は日本化学会、日本セラミックス協会、日本物理学会に所属。研究がうまくまとまったら、春と秋の学会で発表するチャンスもあるそうです。「昨年はシンガポールで開かれた国際学会に、大学院生と一緒に出席しました。学会での発表は、成長するための大きなステップになりますね」と島内先生は話します。

ところで、最近「リケジョ(理系女子)」が何かと話題ですが、「リケジョ、いいんじゃないですか。理科に興味のある女性が増えてくれると、私もうれいす。物理科学コースにはいま各学年に3名ほどいますよ」と笑顔に。意外にも女性は理系に向いているようで、「実験を毎日していると、多くのデータを得ることができます。それらを組み合わせ、モデルを考えて、結論を導いていきます。この作業は、いうならば編み物のようなものですよ」と島内先生は楽しげに語ってくれました。



教育研究部 自然科学系  
理学部門 准教授  
しまの りえ  
**島内 理恵**

高知大学のある高知市朝倉生まれ。大阪大学理学部卒業、大阪大学大学院理学研究科博士前期課程修了。博士(理学)。24歳で高知大学に助手として赴任。以降高知大学で研究を継続。「女子が関わるセーラムンを見て育った世代から、女子学生の意識が大きく変わったように思います」と独特の分析。



理学部 理学科 物理科学コース

# Ceramics セラミックスは地球を救う 真理と未来のために、日々研究

物理と化学、  
どちらも学べるコース

物理が大好き！そして化学も！こうした根っからの「理系」たちが集まっているのが、理学部の物理科学コースです。

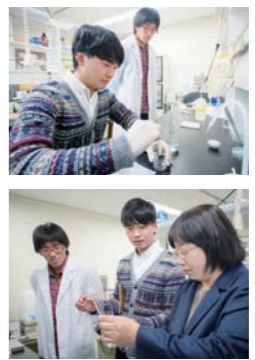
「ここでは、なぜそうなるのか、という理論を理解したうえで、いろいろな実験を行います。そして新しい課題が出てきたら、また、なぜそうなるのかを考える。こうした繰り返しによって物理と化学、両方の学びが身に付いていきます」と物性化学研究グループの島内理恵先生が説明します。

生物と化学を融合させた海洋生命・分子工学コース、地質学や物理学といった多分野にまたがる災害科学コースなど、複合的な学びの場を数多く持つ高知大学。物理科学コースでも、高知大学ならではの個性的な講義・研究が行われています。

物理科学コースが目指しているのは「真理の探究」。研究室に所属する学生も「本当のことを知るために学びたい」という姿勢で日々臨んでいるとのこと。この強い思いに加えて、「いつの日か自分たちの研究が世の中の役に立つてほしい」という希望もあります。島内先生は語ります。

島内先生が担当する研究室の大きなテーマはセラミックス。なかでも、3次元ネットワーク型と

いうユニークな結晶構造を持つ、イオン伝導性セラミックスを主な題材にしているそうです。この研究が進み、イオン伝導のメカニズムなどの仕組みが解明されたら、効率的で安全に電気を貯蔵できる可能性があるとのこと。



「東日本大震災後に大規模な計画停電が行われましたよね。これは電気を効率よく経済的に貯めておくことができないからです。夜間の発電電力を貯蔵しておき、需要の多い昼間に使えるようになったら、計画停電は必要ありません。ひいては、原子力発電も含めて発電所の数をぐっと減らすことができます」

現在、電力を貯蔵できる電池としては、ナトリウムと硫黄を使うNAS電池というものが知られています。しかし、ナトリウムには燃焼・爆発しやすいという大きな欠点があります。イオン伝導性のセラミックスを使えば将来的により安全で高機能な電池が実現できるのではないかと。島内先生と学生たちはこう考えて研究に取り組んでいます。



酒蔵見学



アルコールの代謝の体質が簡単にわかるアルコールパッチテスト

酒と人とのかかわりを考える総合科学

## アルコール学概論

島内先生は専門とはまったく異なる分野で、個性的な授業も担当しています。昨年開講された「アルコール学概論」は、急性アルコール中毒防止を目的とした酒との付き合い方がテーマ。教養科目の授業として開き、140名ほどの学生が受講しました。こうした授業は全国でも初めて



司牡丹酒造 株式会社、浅野氏による講義

の試みと話題になり、今年度から他大学でも類似の授業を行うところが出てきました。

島内先生は開講した理由について、「非常に残念ですが、急性アルコール中毒による学生の事故が全国で相次いでいます。何とか防がなければと思って、この授業を考えました」と語ります。

授業の内容は、急性アルコール中毒の危険性、アルコールによる内科的・精神的な健康被害、依存性薬物としてアルコール、土佐の酒文化と歴史などとてもユニーク。島内先生のコーディネートで、講師として医師や精神医療専門家、酒蔵の社氏が専門分野について講義しました。「酒との付き合い方がよくわかった」と学生の評判も上々。一躍人気授業になった「アルコール学概論」は、今年度も引き続き行われます。

朝倉

## サービス満載、学生のオアシス 大学生協 IKUS (イクス)

高知大学生協が「IKUSカフェテリア」「IKUSベーカリー」「IKUSショップ」を運営しています。勉強用品、教科書、パソコン、旅行サービス、朝食から夕食までの食事など「てんこ盛り」のサービスを提供しています。地元高知のお米や焼きたてパンが人気です。

### 営業時間

- 月～金…8:00～22:00
- 土 曜…11:00～19:00
- ※日曜、祝日は休み。



### Point!

なんと、レシートには摂取カロリーが明記! 女子に嬉しいシステムです。

おいしいランチで  
会話ははずみます!



「学長めし」って?  
高知大学では、月に1度学長お勧めメニューが「学長めし」として登場! 学長も一緒に食べるよ!

岡豊

## 医学部食堂 IKUS

### 営業時間

- 月～金…8:00～19:00
- ※土、日、祝日は休み。



物部

## 農学部食堂

### 営業時間

- 月～金…8:15～19:00
- 土 曜…11:00～13:30
- ※日曜、祝日は休み。



朝倉

## 体調のことならおまかせ 保健管理センター

健康で安全な生活をサポート。具体的には、病気やケガの応急手当て、健康やメンタルヘルスに関する相談やカウンセリング、ちょっと一息の場の提供をしています。専門医の定期的な医療相談も行っています。

### 診療等時間

- 月～金…9:00～17:15
- ※土、日、祝日は休診。



### Point!

健診以外に生活習慣病予防のため体脂肪測定、体力測定もできます。

体や心の相談にも  
乗ってくれるよ



ぜひ活用してくださいね

岡豊

## 保健管理センター 医学部分室

### 診療時間

- 月～金…9:00～17:15 ※土、日、祝日は休診。

物部

## 農学部 保健相談室

### 診療時間

- 月～金…10:00～16:00 ※土、日、祝日は休診。

困ったときは  
ここで解決!

朝倉

## 学生生活のことなら! 学生サービスセンター

各種証明書の発行や、授業料の相談、忘れ物や落とし物、もしもの時の事故や病気、そして就職相談など、学生生活を送る上でなくては

ならない場所です。相談員もいるので、お気軽にご相談下さい。各キャンパスでは下記に対応しています  
●岡豊キャンパス…学生課  
●物部キャンパス…物部総務課学務室



# ミスキャンパスと行く! 高知大学 施設紹介

高知大学の各キャンパスには学生生活をより充実させる施設がたくさんあります!今回はミスキャンパスの平田さんに施設を案内して頂きます。

高知大学へ  
ようこそ!



2013年ミスキャンパス  
人文学部  
社会経済学科3年生  
平田 ひかるさん



朝倉

## ネット環境完備! 勉強の強い味方 総合情報センター(図書館)中央館

図書館は大学内の学術情報の中心的施設です。「メディアの森」の愛称で呼ばれています。中央館には主に人文・社会・自然科学分野の資料があり、蔵書の閲覧・貸出・複写などの利用が出来ます。図書の出には「学生証」が必要となりますのでお忘れなく!

### 開館時間

- 月～金…8:30～21:00
- 土・日…9:00～21:00
- ※祝日は休館。



試験前などには  
友人とここで勉強  
しています!

### Point!

高知大学に無い論文、専門書もコピーの取り寄せ可能です!



メディアの森

岡豊

## 総合情報センター(図書館) 医学部分館

医学、看護学分野の資料が充実しています。

### 開館時間

- 月～金…9:00～20:00
- 土 曜…9:00～16:30
- ※日曜、祝日は休館。



物部

## 総合情報センター(図書館) 農学部分館

農学関連を中心に自然科学系の資料を収集しています。物部の自然の中にあるアットホームな図書館です。

### 開館時間

- 月～金…8:30～20:00
- 土・日…10:00～18:00
- ※祝日は休館。



God dag!  
(こんにちは)



イエーテボリ大学3年  
トート・マルトンさん  
スウェーデン生まれのハンガリー人。ハンガリー語、スウェーデン語、英語、ドイツ語、日本語が話せる。音楽が好きで、「ギターが専門」。英語と日本語が入り混じる「高知ブルー」という曲を作詞作曲したこともあるとか。

**日本の良さが詰まった  
高知で学べて大満足!**  
高知大学には昨年9月に来ました。それまではイエーテボリ大学で日本語の勉強をしていました。日本語はともきれいな言語だと思えます。私は日本の文化も大好きで、「ポップにも興味があります。ヨーロッパの国々はどこか似ているところがありますが、日本はいろいろな面で大きく違っているのが面白いですね。  
高知大学を留学先に決めたのは、何と申しますか：当たり前の日本に触れられると思ったからです。東京などには西洋人がいっぱいいますが、高知には少ないでしょう。それに、高知大学での留学を終えた先輩や高知大学からの留学生に高知大学と高知の良さを聞いていたことも決め手になりました。  
今年の8月まで、交換留学生として日本語の勉強を続けます。これまで半年間は文法や読解、文化など日本語の基礎的な部分について学んできました。4月から一般の学生と同じ授業を受けることになりました。もっと深く日本を学べるので、とても楽しみです。



土佐さきかけプログラム 国際人材育成コース3年  
森 文香さん  
鹿児島県出身。国際交流に強い興味があり、ニューヨークで開催された模擬国連会議にも出席した行動派。「向こうでは友だちを作って、スウェーデン語も勉強したい」と夢は膨らみます。



今まで行った留学先の学生とはすっかり仲良しに!



国連内部へ行った経験も有り!

**留学したかったから  
高知大学に進学**  
高校では英語科で学び、ニュージーランドに留学した経験があります。でも、期間が3カ月と短く、正直、物足りなかったですね。大学生になったら、もっと長く留学したいと思い、3年生で海外研修が必修になっている「土佐さきかけプログラム」の国際人材育成コースに進学しました。  
留学するのは今年9月から来年6月まで。英語が通用するけれども英語圏ではない国に行きたくて、提携校からイエーテボリ大学を選びました。スウェーデンには福祉国家というイメージがあります。精神疾患の人に対する社会の対応など、福祉に関することを学びたいと思っています。向こうでは物おじしないで、いろんなことに挑戦したい。勉強だけではなく、音楽やスポーツなどにもトライしたいと思っています。いまは期待と不安が半々ぐらいですね(笑)。

**留学するには?**

海外留学は一生の思い出と大きな自信が得られる貴重な機会です。

- 1. 交流協定校への留学の場合
  - 単位…留学先での単位も本学の単位として認定。(※1)
  - 授業料…留学先では不徴収。本学へは留学中も必要。(※2)
- 2. 交流協定を結んでいない学校の場合
  - 単位…留学先での単位は本学の単位として認定不可。
  - 授業料…休学をして留学する場合、本学の授業料は不要。

担当窓口 お問い合わせなどは、下記までご相談ください。  
朝倉キャンパス…国際交流課  
岡豊キャンパス…学生課学生支援係・留学生担当  
物部キャンパス…物部総務課学務室  
ホームページでも詳細をご覧いただけます。  
高知大学国際交流  
http://www.kochi-u.ac.jp/international/

**奨学金について**  
下記の2種より選択可能。詳しくは国際交流課へ。  
● 高知大学国際交流基金  
● (独)日本学生支援機構第二種奨学金

**キラ★星  
高知大生**

学内外でキラッと光る高知大生を  
ピックアップ!



HUGの様子(避難所運営ゲーム)

炊き出しは  
ここが良いと思う!

学生がより良い環境でキャンパスライフを過ごせるように、しっかりとサポートをする組織。それが「高知大学学生自治会」です。しかし、数年前から休眠状態で、ほとんど活動していませんでした。そんな自治会の復活に向けて取り組んでいるのが、理学部3年生の平田 瞭平さんです。  
1年生の時から、高知大学の学祭「黒潮祭」に、自治会の下部組織の実行委員会委員としてかかわってきた平田さん。しかし、委員として活動していく内に、肝心の自治会が機能していないことに気がつきます。

そうだ! 学生自治会を復活させよう!

**学生生活をサポート  
学生自治会を再始動!**



「自治会を復活させたい。そうすれば、より良い大学生活を送るための活動ができるのではないかと思います。再開に向けて取り組み始めました」ところで、自治会とはどのような活動をする組織なのでしょう?  
「学生の言いたいことを集約して大学に伝える、あるいは教職員に伝える。自治会は、学生と大学や先生方を結ぶ橋渡し役だと考えています」  
始まったばかりの自治会復活への活動。将来的には、学生のためのセーフティネットとしての役割や、大学外部との窓口を担えるような組織にすることを、平田さんは目指しています。  
「学生の中には、勉強とバイトだけで、学生間のつながりが希薄という人も少なくありません。でも、自治会が機能すれば、少なくとも自治会というネットワークに入ることが出来ます。それが、セーフティネットとして機能すると思います」  
自治会の再始動はこの春からで、平田さんが代表を務めます。  
「本来、総裁などの三役は選挙で決定します。きちんと選挙が行われて三役を決めることができるよう、賛同者を増やして基盤を築いていきたい。まだまだ、これからです」

**人と人をつなげる  
活動を大切にする**

じつは平田さんはもうひとつ、役割を持っていきます。1年生の時から参加している「高知大学学生ボランティアセンター」の代表です。  
ボランティアセンターは、最終的には災害時に地域の避難所の拠点となることが目標。普段から横のつながりを持つておかないと、いざという時に情報や物資の共有が難しいことから、大学のある朝倉地区でのボランティア活動などを行い、地域住民との交流を図っています。



他県の学生ボランティアと貴重な意見交換



「学生自治会とボランティアセンターの両方に関わることで、視野が広がりました。自治会だけでなく学内にに向けた目線だけになるので、行き詰ることもある。ボランティアセンターの経験を自治会に活かすことができると思います。2つの組織は理念が異なっているわけではなく、人と人をつなげるという意味では共通しているので、活動しやすいですね」  
平田さんは今年2月に東京で行われた全国の学生ボランティアが集まる「学生ボランティアフォーラム」に参加、活動のフィールドを大学内や地域のみならず、全国へと大きく広げていきます。



理学部 応用理学科  
情報科学コース3年  
平田 瞭平さん  
兵庫県明石市出身。中学、高校と生徒会活動に従事。高知大学でも1年生の時から黒潮祭実行委員会などの活動に携わる。「みんなで楽しく」がモットーです。

## イノベーション ネットアワード2014 文部科学大臣賞受賞



この度、「土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業（土佐FBC）」が文部科学大臣賞を受賞しました。事業では、高知県食料産業の振興と再生を目的とし、食料産業の開発から経営まで担える中核人材の育成に取り組んでいます。事業の成果としては、5年間で延べ150名の修了生を輩出し、受講成果を活かして多数の商品開発や品質改善が図られ、教員・講師および修了生同士でのコラボレーションによる商品開発も活発に行われています。これらの土佐FBC受講を契機とした商品売上の総額は36億円を超え、経済波及効果を加えると5億円規模に達し

ており、土佐FBCは、確実に地域における経済効果を生み出しています。また土佐FBCには、行政機関や地元企業等のほか、高知銀行・四国銀行・JAといった金融機関等も加わっており、自己資金に加えて、そうした機関からの資金提供も受けつつ自立化が図られ、平成25年度からは新たなステージとしてFBCⅡがスタートしています。以上のように、大学を中心とした幅広く実践的なネットワークが構築され、地域の資源を最大限活かした経済効果が認められる点が、他の地域でも大いに参考になる事例であると高く評価されました。

副学長  
国際・地域連携センター長  
**受田 浩之**  
うけだ ひろゆき

## 卓越した学業等成績優秀者 授業料の免除の決定

高知大学では、既存の授業料免除制度に加え、大学大学院を卒業・修了する学生を対象に、優れた成績や研究成果を残した学生を卓越した学業等成績優秀者として、授業料の年額を免除する制度を設けています。本年度は、学部学生12名、大学院生9名に免除決定通知書が交付されました。通知書を交付された学生は、感謝とともにこれからもしっかりと研鑽し社会貢献できるように頑張りたいと意欲をみせていました。



▲授業料免除が決定した成績優秀者

## 高知大学と高知大学生生活協同組合が 災害時の相互協力協定を締結

南海トラフ地震等を想定し、高知大学と高知大生協は、災害時の相互協力等に関する協定を締結し、3月13日に協定の調印式が執り行われました。協定は、地震、風水害等の災害時に相互に協力して、双方の構成員及び大学に避難してきた地域住民の安全確保に努めることを目的としたものです。また、高知大生協と高知大生から1年かけて共同開発した防災袋「COON（コン）」の紹介が行われました。平成26年度の新生に予約販売した後、高知大学の推奨防災袋として学生を対象に販売予定です。

## 高知大学医学部と高知県が 地域精神医療支援プロジェクト協定を締結

昨年12月25日、高知大学と高知県は、地域精神医療支援プロジェクト協定を締結しました。県内における認知症やうつ病患者の増加など精神科医のニーズが高まる一方で、専門の若手医師不足が見込まれることから、本学医学生や若手医師を対象に専門家による教育・指導を実施。自殺予防を目的とした地域介入や、災害時の心的外傷後ストレス障害など心のケアに対応できる人材育成を目指します。

## 日々の努力を積み重ね、世界大会へ!

高知大学理学部を3月に卒業、4月から大学院に進学した森本さん。昨年テレビに出演することが多く、地元では有名人です。

きっかけは、人気番組「SASUKE」に出演し、2,000人以上の応募の中、優勝したことから。2月には、マレーシアで開催の同世界大会に出場し、200人で競った個人戦で2位、団体戦（日本チーム）でも2位の成績を残しました。「毎日の食事が大事なので栄養学を勉強しています。試験期間中の睡眠不足を防ぐため、日頃から計画的に勉強をしいるので、単位は落とすことがありません」と森本さん。目標を決め、最高のコンディションで臨めるよう、年間計画を立て、心と体の照準を合わせていくとのこと。また、自宅にトレーニング場を設置し、考案したメニューに沿って体を鍛えます。

身体能力の高さを証明するものは、テレビでの活躍だけでなく、2012年、2013年と国体で山岳競技（クライミング）に高知県代表として出場。雲梯競技で425mの公式記録も保持しています。

もって生まれた身体能力と徹底した自己管理、行動力、そして、つらい努力をも楽しみに変える能力にその強さの秘密があると思われます。



学生時代に頑張ったと言えるものがあると大きな自信につながります!

大学院理学専攻 1年 森本裕介さん

## 防災備蓄品の贈呈

有限会社豊工房ヨシオカ（代表取締役社長吉岡芳憲）から、高知大学総合教育センター大槻知史准教授（高知大学地域支援計画検討WG長）と共同開発した「防災備蓄品」100枚の寄附を受け、1月29日に贈呈式が執り行われました。



## 平成25年度高知大学 教員顕彰制度

優れた授業を行った教員を顕彰することを通じて、教員全体の授業改善の意欲を喚起し、教育能力の向上を目指すことを目的に実施しています。平成25年度は2組、4名が表彰されました。

- |                          |                           |
|--------------------------|---------------------------|
| 自然科学系理学部<br>三角 淳助教       | 総合科学系地域協働教育学部<br>石筒 寛准教授  |
| 総合科学系地域協働教育学部<br>俣野 秀典講師 | 総合科学系地域協働教育学部<br>中澤 純治准教授 |

## 平成25年度 高知大学研究顕彰制度授賞式を挙

高知大学研究顕彰制度は、大学の研究の活性化と発展を目指して特に優れた研究を行った教員若手研究者及び大学院生を表彰しています。今年度は、「研究功績者賞」6

名、「若手教員研究優秀賞」1名、「大学院生研究奨励賞」2名が選出され、脳口学長から今後の大学の研究発展に寄与していただけることを期待した祝辞が述べられました。



後列：左から和田さん、橋田さん、小槻理事（研究担当）、内山助教、竹内講師  
前列：左から小川教授、佐藤教授、桜教授、脳口学長、石川教授、櫻井理事（総務担当）

- |  |   |                             |
|--|---|-----------------------------|
| <br>総合人間自然科学研究科<br>黒潮圏総合科学専攻<br>博士課程3年（受賞時の学年）<br>和田 快さん | <br>総合人間自然科学研究科<br>医学専攻<br>博士課程3年（受賞時の学年）<br>橋田 裕美子さん | <br>基礎医学部門<br>助教<br>内山 淳平助教 |
|--|---|-----------------------------|